



2021年4月6日

各位

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
代表者名 代表取締役社長 嶋田 勝彦
(コード番号3167 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員 人事企画部担当
山田 潤一
(TEL. 054-273-4932)

新しい働き方への取り組み「ワークスタイル改革」について

この度、2021年4月より、テレワーク主体となる新しい働き方を導入いたしました。「ワークスタイル改革」のコンセプトは、「会社は、より柔軟な働き方を積極的に支援し、従業員1人ひとりが生き活きと輝いて能力を発揮できる環境を提供する。従業員は、その環境において、自己変革に絶えず挑戦することができる」です。

新しい働き方は、モバイルPC、スマートフォン、オフィスのフリーアドレス化の3つを最大限に活用し、テレワーク主体である新しい働き方にシフトチェンジします。

2022年度には、出勤率50%を目指し、オフィスについても出勤率を考慮して削減してまいります。

今後も、より柔軟な働き方の実現を積極的に検討し、多様な人財の活躍を支援し、誰もが活躍できる職場環境を推進してまいります。

【新しい働き方に関する主な取組】(詳細は別添資料を参考にしてください。)

- ・オフィスのリノベーション
フリーアドレスとテレワーク主体となる会議室の確保
- ・「自分流のワークライフバランス設計」の機会の提供
テレワーク、スーパーフレックスの組み合わせにより、柔軟な働き方が可能
- ・業務プロセスの見直しによる生産性向上
テレワークを行うことで、今までの仕事の方法を大きく見直し改善を図る
- ・在宅勤務に対する支援
在宅勤務を実施する従業員に在宅勤務手当を支給
- ・人事評価制度の改定
職務内容を具現化し成果物、行動などを明確にし、評価しやすい制度に改定
- ・ダイバーシティ人財の活用
柔軟な働き方により、多様な人財が活躍できる環境を用意する

以上

ワークスタイル改革について



株式会社TOKAIホールディングス
ワークスタイル改革
プロジェクト事務局

ワークスタイルイノベーション 新エンゲージメント -未来型雇用関係へのチャレンジ-



会社は1人ひとりが生き活きと輝いて
能力を発揮できる環境を提供し
従業員は自己変革に絶えず挑戦する

業務プロセスの見直し

ペーパーレス化、不要な資料や承認工程など、従来の仕事の進め方を大きく変革する

「自分流WLB設計」の機会の提供

テレワークやフレックスにより、より柔軟な働き方が可能になる

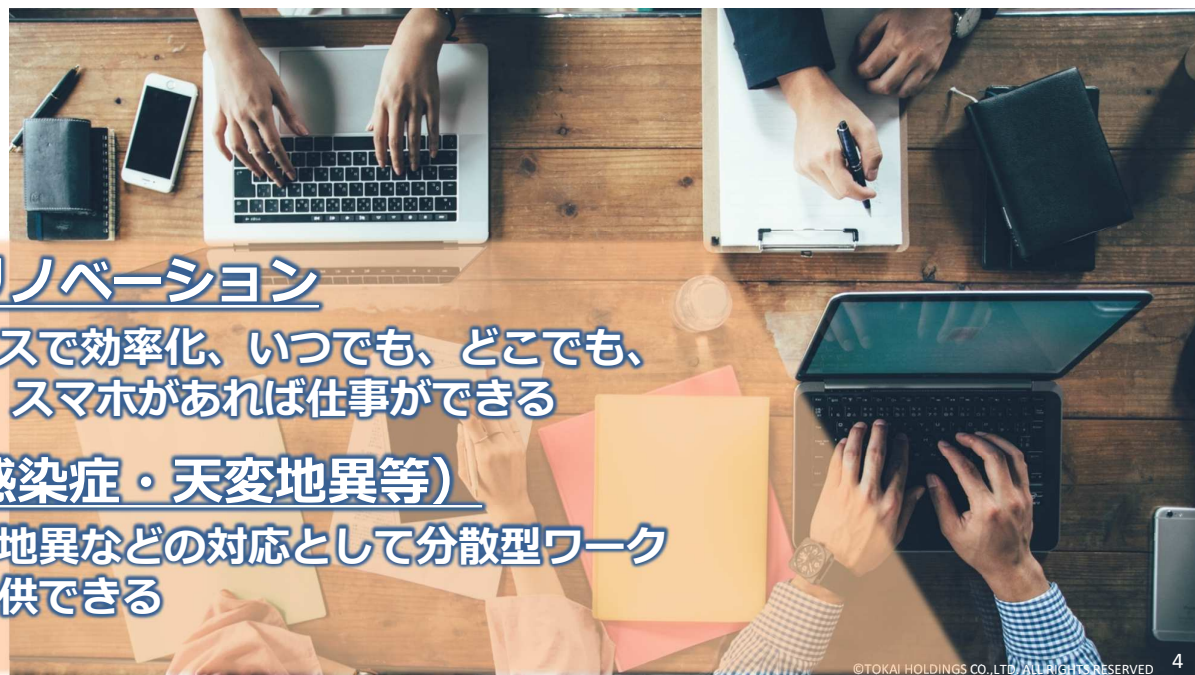
ダイバーシティ推進

女性や障害者なども就業しやすくなる

労働生産性向上

通勤時間から解放され、精神面・体力面に負担がなく仕事ができる

ワークスタイルイノベーション
新エンゲージメント -未来型雇用関係へのチャレンジ-



オフィス・リノベーション

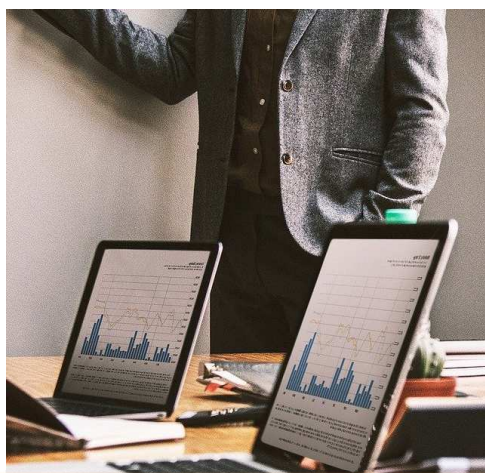
フリーアドレスで効率化、いつでも、どこでも、
モバイルPC、スマホがあれば仕事ができる

BCP対策（感染症・天変地異等）

感染症、天変地異などの対応として分散型ワーク
スタイルを提供できる

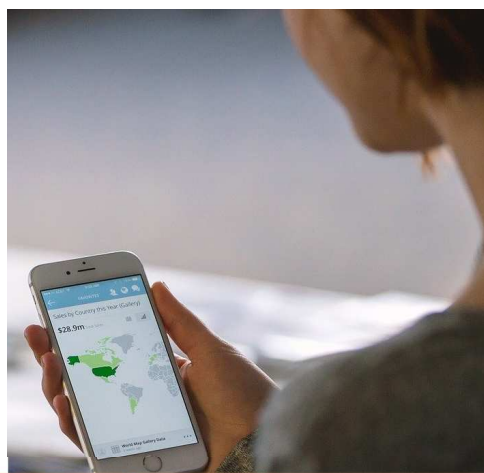
©TOKAI HOLDINGS CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED 4

ワークスタイルイノベーション
ワークスタイル改革のための3種の神器



PC

新しいPC端末やフリーアドレスを活用し、



モバイル



フリーアドレス

効率的かつ効果的な業務遂行をインフラ面からサポート

©TOKAI HOLDINGS CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED 5

ワークスタイルイノベーション 在宅勤務制度導入に係る規程・人事評価制度見直し



規程の見直し

費用補助

- ・机や椅子など在宅勤務に必要な設備を整えるための費用の一部を補助する
- ・在宅勤務時の水道光熱費等を補助する

通勤定期券

- ・通勤定期券を廃止し、実費精算とする

人事評価制度の見直し

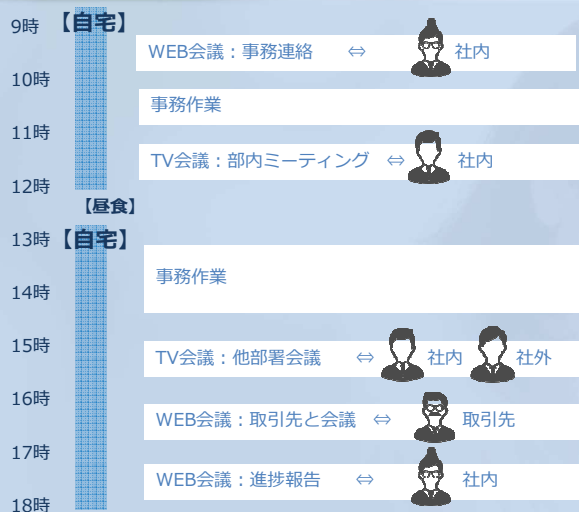
人事評価制度の見直し

- ・職務内容を具体的にし、主要な成果物及び行動結果を例示することでテレワーク下でも適正に評価できる制度とする

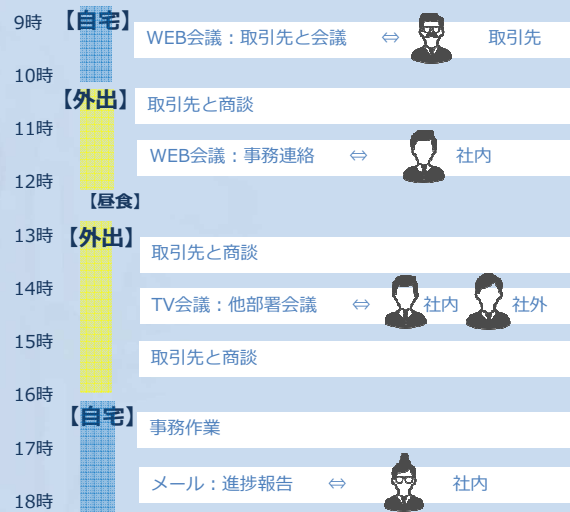
コーチング教育の導入

- ・管理職のマネジメントレベルのアップを図る

ワークスタイルイノベーション テレワークでの働き方例



事務職



営業職

変革し、挑戦し、実現する

変革に絶えず挑戦して暮らしのニーズを先取りし、
「安心・安全」「便利・快適」「喜び・生きがい」のご提供を実現します。